



株式会社九大印刷

高いクオリティーを実現できたことは、 受注の幅を広げることにもつながります。

長崎県内に印刷業は 200 社以上の事業所があります。加えて、近年ではネット印刷も普及し、価格競争は激化の一途を辿っています。そのような競合他社と、価格面で勝負したくないと考えた時、クオリティー面でお客様に満足していただこうと思ったのです。従来の印刷では裏移り防止のためにパウダーを散布するのですが、表面を加工する時にはその粒子が影響して凹凸が出やすいという問題がありました。それが、今回の機械を導入した事でパウダーを散布する必要がなくなり美しい表面加工が可能となったのです。この特性を活かし、現在はラベル、シールの印刷が主ですが、今後は表面加工が必要な冊子の表紙や POP 等、印刷の幅を広げていければと考えています。



営業部 森山 昂紀

UV印刷機導入による特殊印刷分野の強化

課 題	取 組	結 果
■ラベル、シール印刷の多様化 ・フルカラー印刷への対応 ・短納期への対応 ■価格競争の回避	■最新型 UV 印刷機の導入 ・独自の特殊印刷技術を確立 ・競合他社との差別化	■印刷工期 50% 削減 ■外注費 90% 以上削減 ■作業環境の改善 ■自然環境保全に貢献

取組への経緯

ラベル、シール印刷需要の多様化で外注に頼らざるを得ない状況。

株式会社九大印刷は、佐世保市にある印刷会社である。チラシ等の一般的な印刷も行うが、ラベルやシールといった特殊な印刷も行うのが特色。シール専用の機械を持つ業者は長崎県内に2社しかなく、同社の強みとなっている。

とは言え、県内における印刷業者は、製造業における事業所数のランキングで第7位にあるほど数が多く、印刷激戦地であり、ネット印刷の普及もあって価格競争が激化していた。

また、商品パッケージ市場の多様化に伴い、フルカラーのラベルやシールへの印刷受注が増加しているが、従来の機械ではフルカラー印刷の対応ができないことも課題であった。



多彩なラベル・シールの印刷に対応できることが強み

実施内容

最新型 UV 印刷機の導入で一貫生産体制を確立。

ラベルやシールへのフルカラー印刷受注時には外注に頼っていたが、外注費は年間600万円にものぼっていた。今後ラベルやシールの需要が続くことは十分に予想されるため、最新型のUV印刷機を導入。外注費の削減と共に、独自の特殊印刷技術を確立することで元々の強みであったシール印刷分野を更に強化し、競合他社との差別化をねらったのである。

課 題

また、この機械の導入により、印刷に使用するインクも油性インクからUVインクへと変わる。UVインクは速乾性に優れているため、従来、約半日から1日必要であった印刷後インクを乾燥させる「乾燥待ち」の工程が不要となり、短納期への柔軟な対応に加え、型抜きや表面加工の必要なシールもワンパスで製造が可能となった。



UV印刷機の導入で、フルカラーのシール印刷も社内で対応可能になった

取組成果・波及効果

結 果

印刷工期 50% 削減で短納期に対応。外注費 90% 以上削減で利益率向上。

導入したUV印刷機は、従来の印刷機と比べ4倍の生産性能を持つ。「乾燥待ち」の工程も不要となり、印刷工期は50%削減した。外注費もほとんどなくなり、90%以上の削減を達成。利益率が向上したことで、給与アップなど従業員への還元も図れている。

また、リサイクル適正に優れたUVインクを使用することで環境への配慮もできるようになった。油性インクでは保管時にできる表面の油膜を廃棄していたが、UVインクでは油膜自体ができないため産業廃棄物も減少した。UVインクは「揮発性有機化合物」を発生させず人体への影響が少ないことも大きなメリットである。



エコマーク取得のUVインク。自然環境や作業環境に優しい

Company Information

株式会社九大印刷

☎ 0956-32-8686 FAX.0956-32-8626

<http://q-dai.jp>

■本 社 / 〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町 2-7

彼杵支店 / 〒859-3807 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷 837-10

■代表者／代表取締役社長 森山 隆明

■設 立／平成23年8月(合併)

■資本金 / 2,000 万円

■業 種 / 印刷業

■従業員 / 20 名

